National

水 銀 灯 取扱説明書

このたびは、ナショナル水銀灯をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

●工事をされる方へ
この取扱説明書は、取付工事終了後、必ず照明施設の維持管理者に渡していただき、よくご説明ください。

安全上の注意

⚠警　告

●ランプの外管（ガラス球）が割れたままでは、絶対に点灯しないでください。（紫外線による目や皮膚の障害・破損落　下の原因）
●紙や布などでおおったり、燃えやすいものに近づけないでください。（火災の原因）
●集魚灯用に使用しないでください。（破損の原因）
●取付け、取外しや清掃の時は、必ず電源を切ってください。（感電の原因）

⚠注　意

■ランプの取扱い
●落としたり、物をぶつけたり、無理な力を加えたり、傷をつけたりしないでください。（破損・ケガの原因）
●点灯中や消灯直後は熱いので、絶対に触れないでください。（ヤケドの原因）
●ソケットに確実に取付けてください。（落下・過熱・発煙の原因）
●ランプに塗料などを塗ったり、物でおおったりしないでください。（過熱・破損の原因）

■安定器
●適合した水銀灯安定器で指定されたワット数のランプを必ず使用してください。（過熱・発煙や不点・破損の原因）
●電源電圧は、安定器に指定された電圧の±6％以内で使用してください。（破損・短寿命の原因）

■照明器具
●適合した器具で指定されたワット数のランプを必ず使用してください。（過熱・発煙の原因）
●雨や水滴のかかる状態や、湿度の高いところで使用しないでください。（破損・短寿命の原因）
必ず防水型器具で使用してください。
リフレクタ形ランプは、雨や水滴がかかる状態で使用できますが、口金部は水滴のかからない構造の 器具を 使用してください。（漏電・破損の原因）
●引火する危険性の雰囲気（ガソリン、可燃性スプレー、シンナー、ラッカー、爆燃性・可燃性粉塵など）で使用しないでください。（火災・爆発の原因）
必ず防爆型器具で使用してください。
●振動や衝撃のあるところでは、一般器具による使用はしないでください。（落下・短寿命の原因）
必ず耐振型器具で使用してください。
●酸などの腐食性雰囲気のところでは、一般器具による使用はしないでください。（漏電・落下などの原因）
必ず耐食型器具で使用してください。
●粉塵の多いところでは、一般器具による使用はしないでください。（器具過熱・短寿命や火災・爆発の原因）
必ず密閉型器具で使用してください。
ただし、爆燃性・可燃性粉塵の場合は、防爆型器具で使用してください。
●既設の設備で点灯する場合は、耐用年数を考慮の上、安定器、照明器具、配線に絶縁劣化がないことを点検して、使用してください。（安定器焼損・漏電の原因）

■点灯状態
●点滅を繰り返すなど、正常に点灯しない場合は、直ちに電源を切ってランプを交換してください。（過熱・発煙の原因）
●一週間に一度は消灯してください。（まれな安定器焼損の原因）

■その他
●ランプから近距離のところで長時間作業をしたりランプを直視しないでください。（紫外線などによる目や皮膚の障害の原因）　●退色を極度にさけたい場合には使用しな
●定格寿命もしくは、それ以前にランプ交換をおすすめします。（まれな破損の原因）
●使用済のランプは割らずに廃棄してください。（ケガの原因）

ご使用上の注意

■始動・再始動
●電源スイッチを入れてもすぐに明るくなりません。明るくなるまでに約5分かかります。
●一度消すとすぐに再点灯しません。再び点灯を開始するまでに約5分かかります。（器具に組み込みますと、さらに長くかか　る場合があります。）

■電源電圧の変動
●急激な電圧降下（5%以上）がある場合はランプが消灯することがあります。

■その他
●点滅を頻繁に繰り返す場所での使用は、明るさの低下が早くなったり、短寿命の原因となります。
●調光型安定器には必ず調光用のランプをご使用ください。その他のランプは使用できません。ただし、1000形は調光用としても使用できます。

Y0695-0

National

水 銀 灯 取扱説明書

このたびは、ナショナル水銀灯をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

●工事をされる方へ
この取扱説明書は、取付工事終了後、必ず照明施設の維持管理者に渡していただき、よくご説明ください。

安全上の注意

⚠警　告

●ランプの外管（ガラス球）が割れたままでは、絶対に点灯しないでください。（紫外線による目や皮膚の障害・破損落　下の原因）
●紙や布などでおおったり、燃えやすいものに近づけないでください。（火災の原因）
●集魚灯用に使用しないでください。（破損の原因）
●取付け、取外しや清掃の時は、必ず電源を切ってください。（感電の原因）

⚠注　意

■ランプの取扱い
●落としたり、物をぶつけたり、無理な力を加えたり、傷をつけたりしないでください。（破損・ケガの原因）
●点灯中や消灯直後は熱いので、絶対に触れないでください。（ヤケドの原因）
●ソケットに確実に取付けてください。（落下・過熱・発煙の原因）
●ランプに塗料などを塗ったり、物でおおったりしないでください。（過熱・破損の原因）

■安定器
●適合した水銀灯安定器で指定されたワット数のランプを必ず使用してください。（過熱・発煙や不点・破損の原因）
●電源電圧は、安定器に指定された電圧の±6％以内で使用してください。（破損・短寿命の原因）

■照明器具
●適合した器具で指定されたワット数のランプを必ず使用してください。（過熱・発煙の原因）
●雨や水滴のかかる状態や、湿度の高いところで使用しないでください。（破損・短寿命の原因）
必ず防水型器具で使用してください。
リフレクタ形ランプは、雨や水滴がかかる状態で使用できますが、口金部は水滴のかからない構造の 器具を使用してください。（漏電・破損の原因）
●引火する危険性の雰囲気（ガソリン、可燃性スプレー、シンナー、ラッカー、爆燃性・可燃性粉塵など）で使用しないでください。（火災・爆発の原因）
必ず防爆型器具で使用してください。
●振動や衝撃のあるところでは、一般器具による使用はしないでください。（落下・短寿命の原因）
必ず耐振型器具で使用してください。
●酸などの腐食性雰囲気のところでは、一般器具による使用はしないでください。（漏電・落下などの原因）
必ず耐食型器具で使用してください。
●粉塵の多いところでは、一般器具による使用はしないでください。（器具過熱・短寿命や火災・爆発の原因）
必ず密閉型器具で使用してください。
ただし、爆燃性・可燃性粉塵の場合は、防爆型器具で使用してください。
●既設の設備で点灯する場合は、耐用年数を考慮の上、安定器、照明器具、配線に絶縁劣化がないことを点検して、使用してください。（安定器焼損・漏電の原因）

■点灯状態
●点滅を繰り返すなど、正常に点灯しない場合は、直ちに電源を切ってランプを交換してください。（過熱・発煙の原因）
●一週間に一度は消灯してください。（まれな安定器焼損の原因）

■その他
●ランプから近距離のところで長時間作業をしたりランプを直視しないでください。（紫外線などによる目や皮膚の障害の原因）
●退色を極度にさけたい場合には使用しな
●定格寿命もしくは、それ以前にランプ交換をおすすめします。（まれな破損の原因）
●使用済のランプは割らずに廃棄してください。（ケガの原因）

ご使用上の注意

■始動・再始動
●電源スイッチを入れてもすぐに明るくなりません。明るくなるまでに約5分かかります。
●一度消すとすぐに再点灯しません。再び点灯を開始するまでに約5分かかります。（器具に組み込みますと、さらに長くかか　る場合があります。）

■電源電圧の変動
●急激な電圧降下（5％以上）がある場合はランプが消灯することがあります。

■その他
●点滅を頻繁に繰り返す場所での使用は、明るさの低下が早くなったり、短寿命の原因となります。
●調光型安定器には必ず調光用のランプをご使用ください。その他のランプは使用できません。ただし、1000形は調光用としても使用できます。

A6　101表

A6　101裏